

月刊田中けんの感想をお寄せください。いただいた文章は匿名にてご紹介し、紙面の都合上、編集をしてから掲載しますので、原文とは異なることもあります。ご了承ください。

e-mail・封書・ハガキでの受付です。FAXは対応していません。ご連絡をお待ちしています。

弁護士の無料法律相談を受付中

詳しくは、03-5662-7755までお電話を。

田中けんの活動

特集 田中けん、北海道で視察する

8月25日から、田中けんは生活振興環境委員会のメンバーとして、北海道で視察を行いました。また27日からは委員会とは別に個人視察を一人で行いました。あわせてご報告いたします。

25日帯広

「北の屋台」事業の説明を聞いた。まずは屋台をテーマにする事が決まった。そこで、世界各国の屋台を視察しに行った。世界には様々な屋台があった。その後、日本国内では屋台の本場として知られる博多の屋台を視察した。

博多の屋台は、海外の屋台と違って、ドンドン衰退している実態を知った。平成6年の条例改正により、屋台は現営業者一代限りとなって、たとえ家族でも営業権を継承することはできなくなってしまったからだ。

当然、新規参入は不可能であり、後20年もすると博多から屋台が完全に無くなると言われている。「まずは海外の元気がある屋台を視察して、国内の屋台を視察下から良かったものの、先に国内の屋台を視察していたら、この事業を続けていたかどうかかわからない」。これは説明者の言葉だった。それほど日本国内の屋台事業は衰退の一途だった。

「北の屋台」を実現する土地を探した。幸いにも帯広市の中心街に、当時、間口10.9m、長さ49m、面積約160坪で通り抜けができる形状の駐車場(月極19台)があった。間口が狭いため、駐車場としては十分に機能していないこの土地を借りた。ここに20軒の出店を計画した。通路には雪対策としてロードヒーティングを整備した。トイレを屋台一軒で持つのは難しいので、土地の中央に共同で使える水洗トイレを設置した。道交法・道路交通法・食品衛生法などの諸法律をクリアするために、厨房部分を固定方式にした上で、上下水道、電気、ガスを供給。そこに移動式の「屋台」をドッキングさせた。厨房が固定式になったことで、見た目は露天であっても、保健所からは飲食店として



北の屋台事業の説明を聞いたときに写した写真です

の正式な許可がとれたので、通常の屋台ではメニューにできないなま物や冷たい物などをメニューにできるようになった。収納、移動、保管などの屋台に付き物である重労働も大幅に軽減できた。

現在、4年目の事業であるが、過去3年は毎年15万人の来客を迎え、2億円以上の売り上げを残している(3年目は、まだ統計が集計されていないので推定)。年々、前年を上回る来客数、売上額となっている。

北の屋台とは?

帯広市西1条南10丁目7番地

1992年2月、「空洞化していく帯広のまちを元気にしたい」という思いを持った有志40名が集まり、「屋台」というキーワードを見つけて調査研究を開始。「絶滅種の業態」である屋台に新しい息吹きを与えて、新規参入できる「十勝型オリジナル屋台」を開発。1年間の戦略的広報活動を経て、着手から2年半後の2001年7月29日に「北の屋台」として実現させました。オープン後も月に一度の集まりを持って市民の声として北の屋台に関わり続けています。

2004年6月末で、第一期の屋台が終了し、新たな仲間を迎えて同年7月12日に第二期北の屋台としてリニューアルオープンいたしました。

今、全国各地に北の屋台をモデルとした屋台村が続々と誕生しています。

26日江別

江別市における、家庭ゴミ有料化と環境マネジメントシステムについてのパンフレットを紹介致します。

ごみコミえべつ

10月1日から、循環型社会をめざして
家庭ごみの有料化

環境型社会をつくりあげていく必要があります。私たちの住む江別の環境は、次の世代を担う子どもたちに引き継いでいくためには、ごみ問題は、重要な課題であり、一人ひとりが意識を変えて、安易にごみを捨てるのではなく、ごみの発生を抑制し、資源を繰り返し利用する「環境型社会」をつくりあげていく必要があります。

なお一層の減量努力が必要状況にあります。

市では、環境型社会を実現していくために、平成12年3月から資源物の分別収集を開始しました。また、市民の皆さんの自主的な資源回収活動に対する奨励金の申請を、平成13年4月から開始し、さらなる資源物の回収を促しました。そのほか、生ごみ処理化施設導入の一環として、無害なリサイクルパンプの設置、燃費効率アップの個別の指導、古物回収「ごみコミえべつ」などのごみ減量の取り組みも、さまざまな施策を行ってまいりました。

しかし、ごみの量や資源化の割合は、ほぼ横ばいのままで推移しており、なお一層の減量努力が必要状況にあります。

ごみ処理経費を適正に確保していく必要があります。

一方で、資源物の回収には、激やせごみ、燃やせないごみの処理に比べ数割の費用がかかるため、資源化に努めればするほど費用負担が軽減します。現在の厳しい財政状況の中で環境型社会を実現していくためには、ごみの減量や分別の徹底によってごみ処理費用を適正に確保していく必要があります。

10月1日から家庭ごみの有料化を実施します。

このため、ごみ処理経費の一部をごみに応じて市民の皆さんに負担していただくことにより、ごみ減量に対する意識を高め、ごみの減量とリサイクルを促進し、費用負担の公平化を図る目的で、昨年12月市議会に家庭ごみの有料化についての条例改正を提案させていただきました。市議会での審議を経て可決されたところでございます。

家庭ごみの有料化による影響は、すでに有料化を実施している他市の実績からも大きな影響は出ていないと見られます。ごみの減量等の新たなシステムとして有効に機能できるように、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

家庭ごみ有料化の目的

ごみの減量とリサイクルの促進 一人ひとりがごみ処理経費を負担することで、ごみ処理やリサイクルを促すことにより、ごみの発生を抑制し、資源を繰り返し利用することができ、ごみの減量とリサイクルの促進が図れます。	費用負担の公平化 ごみを出す量に応じて費用負担が増えることにより、ごみの発生を抑制し、資源を繰り返し利用することができ、ごみの減量とリサイクルの促進が図れます。	ごみ処理費用の削減 ごみ処理費用の削減を通じて、ごみ処理やリサイクルを促進し、ごみの発生を抑制し、資源を繰り返し利用することができ、ごみの減量とリサイクルの促進が図れます。
---	---	---

「江別市環境マネジメントシステム」における職員の取組内容

江別市環境マネジメントシステムの試行運用開始前から以下のような取組は行われていたが、より一層の推進を図るため、職員一人ひとりが、環境への配慮を意識した取組を実施しています。

- 1. 照明の節電管理**
① 昼間の照明の消灯。(廊下のある時間帯は窓の照明を消灯する。)
② 昼休みの照明の消灯。(接客等特別な場合を除き、昼休みに室内の照明を消灯する。)
③ 時間前・外時における不必要箇所の消灯。(退庁時の消灯を助行する。)
- 2. OA機器(コピー機、コンピュータ、パソコン、プリンタ等)の節電管理**
① 退庁時には事務用機器のコンセントを抜く。
② パソコンなどの昼休みの未使用時の電源オフ。(常時稼働させる機器以外の電源を切る。)
③ 未使用機器の電源オフ。
- 3. 電気機器(電気ポット等)の電気使用量の削減**
① 退庁時には、電気ポット等のコンセントを抜く。
- 4. ガソリン使用量の削減(公用車運行上の注意)**
① 公用車から降りるときは、長短を問わず必ずエンジンを切る。
② 暖機運転以外のアイドリングストップを徹底する。
③ 近距離において徒歩の助行。
- 5. コピー、プリンタ用紙使用量の管理**
① 両面コピーの徹底。(会議資料等は両面コピーする。)
② 資料の共有化の推進。(個人の手持ち資料を削減し、資料の共有化を進める。)
③ 庁内LANの活用を徹底する。
- 6. 水道水使用量の管理**
① 給湯や手洗い時における節水(水を出しっぱなしにしない。)
② 手洗い時には、必要な分だけ使用するように流水量を調節する。
- 7. 廃棄物の減量**
① ゴミ排出量の削減(両面使用済みコピー用紙はリサイクルボックスへ入れ、資源ゴミ(ペットボトル、缶、ビン)の分別を徹底する。)
② 不要なものが出ないよう計画的に物品を購入する。
- 8. グリーン購入の推進**
① 環境配慮型製品の優先的購入

※ 職員の取組内容の一部を抜粋して紹介しています。

「江別市環境マネジメントシステム」の本格運用開始!

平成16年7月からスタートした、試行運用期間中にシステムの浸透、定着を図り、平成16年4月1日から、江別市環境マネジメントシステムを「本格運用」します。



野幌駅前、委員会のメンバーと共に



駅の隣には、託児所が併設されました。

委員会による公式視察は、26日で全て終わりました。例年、私は視察終了後、個人視察を行います。今年は27日に札幌へ。土日を挟んで30日に余市へ行きました。

27日札幌

札幌市が市民サービス向上の一環として打ち出した施策である。インターネット利用により、役所は格段に多くの情報を市民に伝え、市民はそれを受け取り、情報も発信できるようになった。インターネットが無かった時代に比べ、格段に行政サービスが向上した。

しかし、一方でインターネットを使えない、使わない市民との情報格差が問題となった。この解消こそが、札幌市コールセンターの目的だ。

電話という比較的誰もが扱える優しい通信手段を利用することで、特定の市民向けではなく、より多くの市民を対象としたサービスになった。勿論、電話だけでなくFAXやe-mailにも対応している。

土日を含む、午前8時～午後9時まで対応することで、年中無休を実現した。一つの電話番号での対応により、「どこへ聞いたら良いかわからない」という問題を解決した。

一日平均100～200件程度の問い合わせがある(電話95%、e-mail5%、FAX数件)。20代～30代の女性により利用が多い。

簡単な質問などはオペレーターが直接回答することで、担当職員の業務を軽減できた(その分だけ、職員が別の仕事で動けた)。対応履歴を分析することにより、市民への情報提供方法の改善などに役立った。「よくある質問」を共有化することで、仕事の継承、引き継ぎ、担当職員休業中の対応などに効果があった。

今後は、電子申請の24時間受付開始にともなって、24時間365日稼働も検討していくとのこと。江戸川区でも、24時間365日稼働に近い形で、このようなコールセンターが実現することを望む。

困ったときの電話ガイド

札幌市コールセンター
ちよつとおしえてコール

電話で困ったときのサービス。電話・FAX・インターネット・メール・Eメールで困ったときのサービス。電話・FAX・インターネット・メール・Eメールで困ったときのサービス。

電話 222-4894
FAX 221-4894
Eメール info4894@city.sapporo.jp

24時間受付サービス/年中無休・年中無休

平成15年度 保存版

札幌市コールセンターへの問い合わせランキング

(2003.4.1～2004.3.31)

- 1位 戸籍証明・住民票・印鑑証明について(1,674件)
- 2位 法律相談・消費生活相談について(999件)
- 3位 入学通知書について(866件)
- 4位 雪祭りなどの祭典について(815件)
- 5位 一般ごみについて(732件)
- 6位 大型ごみについて(617件)
- 7位 インフルエンザ予防接種について(542件)
- 8位 公共施設の住所・電話番号について(496件)
- 9位 引越・転入・転出について(487件)
- 10位 国保加入・社会保険について(315件)

その他、ペットに関して、確定申告、病院、市営住宅などの質問が多かった。

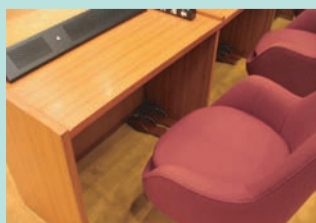
札幌市コールセンターの説明を聞いた後、議場に案内してもらった。



議長席に立つ、田中けん



札幌市議会は、江戸川区議会と違って、議場の中が階段ではなく、坂になっていた。そのため、車椅子の議員に対する配慮が伺えた。



また各席の下には、さりげなくスリッパがあって、座り続けている議員に対して、疲労を少しでも軽くする配慮に感じた。

30日余市

最終日は、ヤンキー先生こと義家弘介よしいえ ひろゆき教諭で有名な私立北星余市高校を視察しました。自由な校風を実践する教育現場の今をお伝えします。



佐々木成行校長と。



体育館にあつた薬物追放を願う横断幕です。とても大きな横断幕でした。



英語の先生は裸足。

30日は北星余市高校へ行った。札幌から小樽駅まで、慣れないバスに乗った。快速バスのつもりが違った。小樽駅到着時刻は、8時30分を過ぎていた。40分かかるバスではもう間に合わない。遅刻厳禁。迷わずタクシーを使い、4,390円が消えた。約束の9時前に到着できた。「すぐに戻るのだったら、待っていますよ」という運転手の申し出を丁寧に断った。

まずは校長室へ通され、高校説明の資料をいただいた。全校集会があるというので体育館へ行った。制服がないので、一見すると誰が生徒で誰が先生かわからなかった。よく見ると、スーツ姿なのは、私と校長先生だけだった。

染めた髪、短いスカート、よれよれのジャージなどの格好には驚かなかったが、黄色いピカチュウの着ぐるみで、集会に参加している生徒には正直、驚いた。これまでも許容なのか。

総じて生徒は騒がしい。先生が何度も注意をするが直らない。賛美歌を合唱して、全校集会は終わった。思いつきで、授業参観をしたいと申し出た。快く受け入れてくれた。英語の授業だった。先生は若い女性で、ジーパンが短かった。まず生徒が全員いなかった。授業が始まってから、しばらくして遅れた生徒が席に着いた。先生が軽く注意して、授業が再開した。私語が多い。後では、平然と漫画本を読んでいる生徒もいる。後から覗き込んだが、私の知らないマンガだった。ジュースを飲んでいる生徒もいる。注意はされない。体格は大人なのだが、まるで小学校の授業でも見ているように騒がしかった。

隣の教室へ入った。同じく英語だった。教師も同じ若い女性だった。このクラスは静かだった。学ぼうとする意思が生徒に見えた。授業内容も難しかった。学年が違うのか、学習レベルが違うのだろうか。普通の学校の授業と、何ら変わらなかった。ただ一つ変わっていたのは、女教師の足が裸足だったことだ。

次に体育を見たいと申し出た。校長先生と一緒に体育館へ行ってみた。女生徒がバスケットボールの授業を受けていた。たった9名だけの授業だった。先生の説明が終わった頃、生徒同士がバスケットボールを使って、キャッチボールを始めた。突然、そばにいた校長先生が、ネクタイのまま生徒と一緒にキャッチボールを始めた。私はひとり、その様子を見ていた。今となってみれば、私も生徒の輪に入って、一緒にキャッチボールをすれば良かったと後悔した。

校長室へ戻って、校長先生と再び話をした。今の学校現場では、生徒だけでなく、教師が様々なストレスを抱えていることが問題だと語られた。確かにこの学校に限っては、生徒だけでなく、教師もまた自由奔放に、のびのびと仕事をしている。様々な規制によって画一化しがちな公立学校とは違い、私立ならではのユニークな経営に、将来の教育における未来を私は見た。

また機会があったら視察させて欲しいという申し出に対して「また来てください」と快いお返事をいただき、私は高校を去った。ちなみに、明日31日は衆議院議員団が同校を視察に訪れるらしい。帰りは当然バスで帰った。小樽駅まで500円もかからなかった。



北星余市高校の資料より

読者からの便り

◆先日、葛西駅で月刊田中けんを拝見させていただきました。初めて読ませてくださいました。初めに読ませたいと思ったのですが、葛西臨海公園のバスの件など身近な問題に取り組まれていて、とても非常に親近感を覚えたのと、同時に議員の方の大変な一面も知ることができました。

今回、メールさせて頂いたのは、前号の訂正でタイ式マツサージについて書かれていましたが実は、私はそのマツサージ業界の人材の紹介派遣会社に勤めています。

文面での「この紙面では伝えられないほど複雑な問題を含んでいる」と書かれています。ですが、まさにこの問題に日々直面しています。

この問題は、古い法制度の国家資格者といまや大勢いるであろう大多数の民間資格の方々や無資格者の行う手技の線引きや区別、規制であろうと思えます。問題の本質は、この分野のグレイゾーンの方が多すぎて現在の実情に合っていないことだと思えます。

また、業界の風習も非常に保守的で、徒弟制度やインターンなどと称していまだに最低賃金法の賃金で働かされている人も大勢います。

実は、私もこの分野へはつい最近足を突っ込み、非常に複雑で根深い問題で日々悩んでいたもので、先生の紙面の文面を拝見させていただき、なぜか一方的な希望(愚痴かも...)を書かせていただいたてしまいました。

私も、民間の分野からこの分野で働かれる方々がよくして働けるようなお手伝いや働きかけができればと思っております。

◆今朝、瑞江駅で月刊田中けん13号を頂きました。

私は議員さん、みんなが田中さんみたいに仕事内容がみえるように活動してくれれば、きっと良い世の中になってくれるだろうと思っております。応援しています。頑張ってください。

嫌なニュースばかりで本当に世界に寂しさと悲しみを感じます。議員さんの力で世の中を変えて下さい。

◆本日、駅で月刊紙を受け取り読みました。長寿祝品に反対、ただ一人とありましたが、誤解を受ける理由の説明とメール致しました。私にとつて人生初めての経験となる行政への意見となりますが、耳を傾けてください。

お年よりに純粋に喜ばれるのなら現金を；でも反対するのとありましたが、お年よりの笑顔は人として子供として見たいものであり、できる事なら明るい笑顔が絶えない生活をさせたいと思います。

又寄付の行為とありましたが、メーカー品を送るよりは区内の振興に役立つ。結構では。

対話集会で参加者の意見を必ず聞いてください。誤解されている支持者もたぶんいるのでは；本当の福祉ではない；別の方法があるでしょう；この点が説明不足で誤解の元ではないですか。

選挙となる地元元しがらみで集会は良く参加しますが意見は陳べません。言う気持ちにさせた田中けん議員には何かを期待していません。

◆葛西駅前で月刊田中けんをいただき、電車の中で読ませていただきました。

今回、この新聞を頂きシヨックを受けました。長寿祝品を配布することに反対。現金や商品券を配布することも反対だということに；国民年金を満額もらっている人はごく少数だと思えます。多くの人は、わずかな年金を僥倖に僥倖を重ねるにお小遣いをあげたり、クリスマスにプレゼントをあげることでしよう。

そんな方にとって、長寿祝品として商品券をもらうということはどんなにうれしいことでしょうか。遊びにきた孫に何か買ってあげる；お年寄りにとっては何よりの喜びじゃないのでは？国民年金を未納にしている田中さんのような方に廃止を訴える資格はないと思っております。年金を支払ってから言って下さい。神経を疑います。金券の廃止を訴えるのは、致し方ないかもしれませんが、でも私は、全国で配布すべきだと思えます。他の予算を削ってでもです。役所には無駄が多いですから。大変不愉快です。やることをやっつけて下さい。

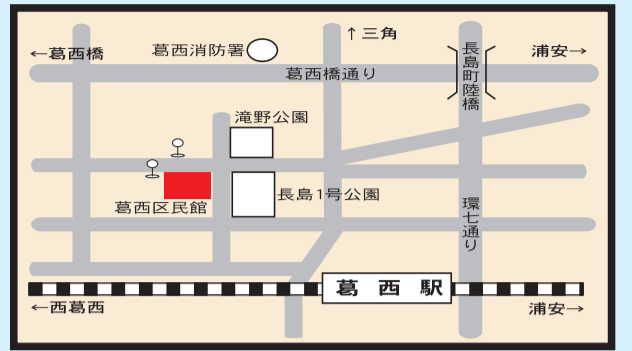
江戸川倶楽部主催 イベントのご案内

対話集会

- 日時
- 場所
- 参加費

10/23(土) 午後5時～午後7時

葛西区民館 第3集会室
無料 江戸川区中葛西3-10-1 電話 03-3688-0431

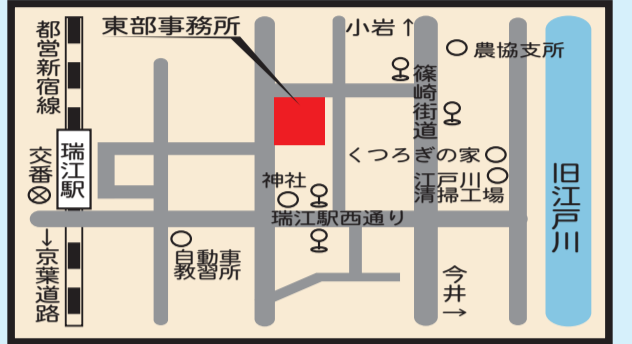


対話集会

- 日時
- 場所
- 参加費

10/24(日) 午後1時～午後4時

東部区民館 集会室さくら
無料 江戸川区東瑞江1-17-1 電話 03-3679-1123

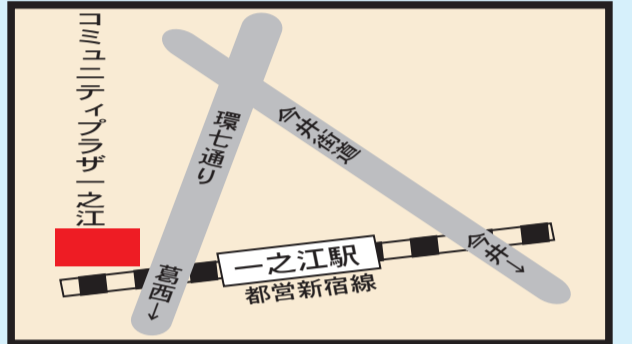


対話集会

- 日時
- 場所
- 参加費

10/30(土) 午後1時～午後4時

コミュニティプラザ一之江 第3集会室
無料 江戸川区一之江7-35-29 電話 03-3651-1261

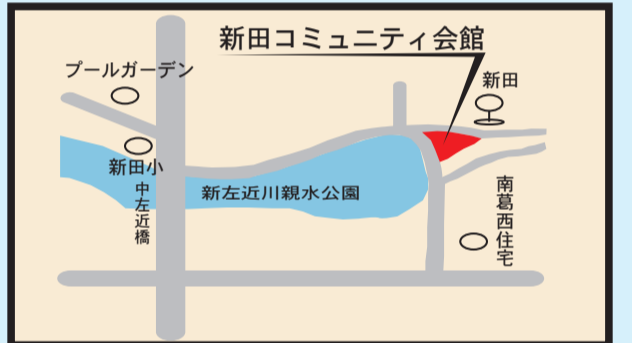


対話集会

- 日時
- 場所
- 参加費

10/31(日) 午後1時～午後4時

新田コミュニティ会館 第1集会室
無料 江戸川区中葛西7-17-1 電話 03-5658-7211

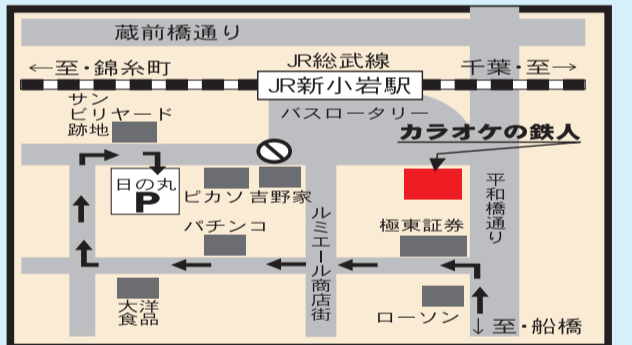


カラオケ

- 日時
- 場所
- 参加費

11/6(土) 午後1時30分～午後6時

カラオケの鉄人 新小岩店417号室
1,500円 葛飾区新小岩1-48-11 電話 03-5661-2323



上記イベントへのご参加・お問い合わせは **江戸川倶楽部 ☎ 03-5662-7755** または **E-mail: club@t-ken.jp** まで
※参加希望の方は、事前のご連絡をよろしくお願い致します。

田中けんの写真日記

9月12日(日)

大杉第2小学校で行われた連合町会の運動会に参加しました。来賓扱いで、缶つり競争に参加しました。



イベント報告

9/11(土)

小松川さくらホール
参加者:2名

9/12(日)

篠崎コミュニティホール
参加者:1名



9/12 篠崎コミュニティホール

高速道路を無料にしよう！ 区内禁煙を徹底しよう！ 都市人口を減らそう！



江戸川区
区議会議員

田中けん

自宅事務所

〒132-0021 江戸川区中央4-25-14
電話 03-5662-7755
E-mail info@t-ken.jp

プロフィール

1966年 江戸川生まれ 松江三中卒 墨田川高校卒 千葉大教育学部卒
1995年4月 江戸川区議会議員選挙当選 (2,789票・41位)
1999年4月 江戸川区議会議員選挙当選 (4,282票・16位)
2001年6月 東京都議会議員選挙落選 (12,394票・8位)
2003年4月 江戸川区議会議員選挙当選 (4,103票・15位)
ホームヘルパー、タイ式マッサージ上級課程修了、江戸川トライアスロン連合会長

「月刊田中けん」のバックナンバーは、ホームページからダウンロードしてご覧いただけます。 **www.t-ken.jp**